

その3 「第7期ちえのわ農学校」

2011年度は次の2つを理念として畑や田んぼを中心に活動しました。

- ・自然の様々な表情と向き合いながら、昔ながらの知恵や文化にふれ、「種から胃袋まで」の道のりを実践することで、命・自然とのつながりや当たり前なものを改めて考えるきっかけ作りをする。
- ・農学校だからこそ出来る体験を通じて、子どもたちが仲間とのつながりを感じられるきっかけ作りをする。

第1回 4月16日:「農学校ってどんなところ?」

今年度最初の活動では、アイスブレーキングや、農園を散策したりするなど、オリエンテーションを行いました。午後は、植える野菜をくじびきで決め、それぞれ夏の収穫をイメージしながら種まきを行いました。開校式では不安げな顔をしていた子どもたちも、これらの活動を通してみんなと関わることでだんだん打ち解けていったようでした。



夏野菜の種まき(4月)



みんなで並んで田植え(5月)

第2回 5月21日:「一緒に楽しく作業しよう!」

田植えを中心に行いました。程よく冷たくて気持ちよい泥に入って苗を植えていきます。その後、泥遊びが自然と始まってみんなドロドロになりました。遊んでいるうちは温かかったのに、すぐに寒くなってしまったので順番にドラム缶風呂に入って温まりました。また、4月に種をまいた野菜の苗を畑に植えかえるなど、今後が楽しみな農学校になりました。

第3回 6月18日:「つくる。～野菜をつくり、ものをつくり、絆をつくる～」

これからは虫に野菜の芽を食べるなどされてしまうので、野菜を守るための網をかけました。また鳥から守るために「かかし」も作りしました。夏野菜はすくすくと育っていて7月には収穫できそうです。待ち遠しかったので、間引きした水菜なども調理して食べました。また、竹で箸や竹トンボをつくったりしました。



かかし作りしました(6月)



流しうどん(7月)

第4回 7月16日:「楽しく夏の暑さをしのごう」

ミニトマト、キュウリ、ピーマン、ナスを収穫し、まだまだ成長しそうなカボチャやトマトなどの他の野菜の手入れもしました。また、農園で収穫した小麦をいただいたので、粉ひき体験を行いました。小麦の実には意外に硬く、機械にかけると見なれた小麦粉になりました。この小麦粉を使ってうどんをつくりました。粉が完全に白くなかったらしく、うどんも不思議な色になっていました。6月の竹を使って流しうどんにして涼しげな農学校になりました。

第5回 8月26・27日:「キャンプ!朝も昼も夜もちえのわ!」

毎月の活動場所である東京学芸大学環境教育研究センターにテントを張ってキャンプをしました。

最初の活動は、ヤマメさばきです。生きているヤマメを実際にさばいて塩焼きにしました。カミソリをヤマメに入れるのはかわいそうでしたが、命を感じることができました。午後は、牛乳パックを再利用したはがきをつくりました。夜はナイトハイクの予定です。

2日目の午前には、先月収穫できなかった夏野菜たちの収穫・撤収を行い、白菜や大根、レタスなどの冬野菜の種をまきました。



はがきづくり(8月)



稲刈り(10月)

第 6 回 10 月 22 日:「実りの秋・食の秋を楽しもう～前編」

例年恒例の雨の中の稲刈りです。今年はかかしのおかげか豊作でした。畑では、順調に育った野菜の間引きなど手入れをしました。また、春から育てていたサツマイモが収穫時期になったので、みんなで焼き芋やスイートポテトをつくったりして食べました。

第 7 回 11 月 5 日:「実りの秋・食の秋を楽しもう～後編」

お米を脱穀・精米しました。昔ながらの足踏み脱穀機やとうみを使いました。稲穂をお米にしていくまでに色々な作業が必要で、普段食べているお米ができるまでは大変だと知りました。午後は、大豆から豆腐、小豆からあんこをつくりました。大豆から豆腐をつくる過程で、豆乳とおからができました。知っているものが途中でできることに驚いた子どももいました。



足踏み脱穀機(11 月)



白菜収穫(12 月)

第 8 回 12 月 11 日:「食べて作って! 冬を満喫しよう!!」

白菜やカブ、チンゲンサイ、ニンジンなどの冬野菜が例年よりもかなりたくさん収穫できました。採れた野菜は昼食の材料に。畑の後はピザ作りを行いました。パンがまを使って直火で焼いたピザはこげちゃったりしましたが、おいしく焼きあがりました。その他にも、松ぼっくりでクリスマスツリーをつくったり、サツマイモのつるでリースをつくるなどクリスマスが楽しみになるような企画を行いました。

第 9 回 1 月 21 日:「農園でお正月～もちとすみと私～」

ついに今年度最後の農学校です。そして雨の農学校でした。今年度は当日に雨が多い年でした。午前にはちえのわ産のもち米を使ってもちつきをしました。午後は、今年度の農学校の思い出を書き初めにして表現するという振り返りをしました。きれいに書くのではなく、絵を入れてみるなど普段はできないような作品も見られました。最後の修了式では、今年度の写真をまとめたスライドを見た後、素敵な修了証が手渡されて今年度のちえのわ農学校が終了しました。

2011 年度(第 7 期)は、天気にも恵まれ、例年にない大豊作の年でした。「種から胃袋まで」を実践する中で子どもたちも例年以上に、収穫の達成感とそれを食べる楽しみを感じることができたのではないかと思います。小菅から生きたまま運ばれたヤマメをさばいて焼いて食べ、子どもたちが命のつながりを感じるきっかけとなる体験も行いました。また、今年度は子どもたちのつながりの面でも意識したプログラムを企画し、異年齢間でのほほえましい交流も多く見られました。最後に、今年度のちえのわの活動を見守ってくださった保護者の方々や、施設関係者のみなさまに心よりお礼申し上げます。 2011 年度代表 北翔一(東京学芸大学 3 回生)

「第 8 期 ちえのわ農学校」参加者募集!!

平成 24 年 4 月から開催する『第 8 期ちえのわ農学校』の参加者の募集をしています。詳細につきましては「サークルちえのわ」ホームページ: <http://www.justmystage.com/home/gakugeichie/index.html> もご覧ください。

『第 8 期 ちえのわ農学校』 対象: 小学校 3 年生～中学校 3 年生の男女 18 名

場所: 東京学芸大学 環境教育研究センター及び彩色園 参加費(年間分): 15,000 円(食費・保険・材料費など)

①まずは、「サークルちえのわ」へ参加の申し込み。保護者住所、保護者お名前、子どもの名前と学年を書いてください。

・郵便の場合: 〒184-8501 東京都小金井市貫井北町 4-1-1 東京学芸大学 サークル ちえのわ 宛て

・メールの場合: gakugei_chienowa@yahoo.co.jp

②郵便かメールが「サークルちえのわ」に届くと、申込書や資料を郵送します(1 週間以内に届かない時はご連絡ください)。

③お申込は 2012 年 3 月 31 日(土)必着です。応募者多数の場合は、4 月 1 日に抽選を行いますのでご承知ください。

④ 第 1 回農学校は、4 月 21 日(土) 9:45～16:00 で予定。当日は、保護者説明会も行う予定です。